

ACPA2018 年度大学向けセミナーのご案内 **【会場変更】**

セミナー名称「大学における業務構造改革の実践～RPA 活用の可能性～」

<趣旨>

働き方改革への取組みとともに、業務効率化ツールとしての RPA(Robotic Process Automation) に注目が集まり企業での導入が進んでいます。大学においても、業務可視化による業務プロセスの見直しを目的とした RPA の活用に関心が高まりつつあります。この業務構造改革の視点から全学的な取組みに着手している早稲田大学の先進事例を紹介します。また、大学業務の可視化と業務切り分けの支援ツールである ACPA 大学業務基準表の概要を紹介します。

<開催概要> \*申込み多数のため会場を変更いたしましたのでご注意ください。

主催：NPO 法人 実務能力認定機構(ACPA)

開催日時：7月25日(水) 14:00～17:00 (開場 13:30)

会場：~~早稲田大学 早稲田キャンパス 26号館多目的講義室(B104)~~

早稲田大学 喜久井町キャンパス 40号館1階102プレゼンテーションルーム  
(グリーン・コンピューティング・システム研究開発センター)

住所：新宿区早稲田町 27 地下鉄東西線「早稲田駅」から徒歩 2 分、大学と反対方向です。

定員：160 名程度

参加費：無料

参加対象：大学の教職員・経営幹部、ACPA 賛助会員

<お申込み方法> 会場定員に達しましたので締め切りといたします。

<セミナー内容(予定)>

講演「大学機能の高度化と業務構造改革」

吉武 博通 様 (首都大学東京理事、筑波大学名誉教授)

講演「早稲田大学における業務構造改革の実践

～RPA(Robotic Process Automation)の導入と今後の展開～」

伊藤 達哉 様 (早稲田大学 情報企画部 次期法人システム支援担当部長  
兼 人事部 業務構造改革担当部長 )

講演「大学業務への RPA 導入の方法とポイント」

櫻井 勝人 様 (株式会社早稲田大学アカデミックソリューション

シニアコンサルタント)

パネルディスカッション

「RPA 導入が及ぼす大学業務改革へのインパクトと課題(仮題)」

モデレーター：深澤良彰 (ACPA 理事長)

パネリスト：吉武博通様、伊藤達哉様、櫻井勝人様

## ご紹介「職員の業務構造改革に向けた大学業務基準表の活用」

内山博夫（ACPA 専務理事/事務局長）

### <会場アクセス>

#### ・交通アクセス

地下鉄東京メトロ東西線早稲田駅 出口2、出口3bより徒歩2分

<https://www.waseda.jp/inst/gcs/access/>

\* 早稲田駅前の早稲田通りを「早稲田キャンパス・戸山キャンパス」と反対方向に進み、通り沿い徒歩2分です。

### 【早稲田駅からの道順】

1. 東京メトロ早稲田駅の出口2または出口3bから出て、目の前の交差点を渡ります。



〔出口2より 右へ渡る〕



〔出口3bより 左斜めへ渡る〕

2. 直進すると、すぐに右手にドラッグストア「クリエイト」が見えます。



3. 「クリエイト」のすぐ隣の建物が

早稲田大学 40号館 グリーン・コンピューティング・システム研究機構です。



<お問合せ先>

本件に関するお問合せは、下記事務局へご連絡ください。

特定非営利活動法人実務能力認定機構（ACPA）

Tel：03-5273-9127（平日 9:00～17:30）

Mail：inqg@acpa.jp

以上